

各務山工業団地（テックフォルテ各務原）

## 新工場建設の概要

1工区 1期分 (1次・2次募集 落札)

**ムトー精工株式会社**

## 各務山工業団地（テックフォルテ各務原）の概要

名称	各務山工業団地（テックフォルテ各務原）
所在地	岐阜県各務原市 各務西町四丁目・各務山の前町一丁目地内
分譲区画・面積	全5区画 約8ha
うち当社取得分	2区画 22,724m <sup>2</sup> 区画4 10,348m <sup>2</sup> （一次募集 落札分） 区画3 12,376m <sup>2</sup> （二次募集 落札分）
完成時期（造成）	2023年4月（予定）
分譲引渡し	2023年5月（予定）
分譲地区	市街化調整区域（引渡時までには市街化区域編入予定） 地区計画（工業専用地域に準拠）

## 新工場へのアクセス



## ■ 建設予定地



## 新工場へのアクセス



### 【交通アクセス】

- 車：東海北陸自動車道「岐阜各務原IC」まで約8km、  
関ICまで約9km
- 電車：最寄駅 JR高山線 各務ヶ原駅まで約1.5km  
名鉄各務原線 二十軒駅まで約1.2km



**本社～新工場 直線距離で約500m**

## <新工場建設の背景>

### ●外部環境の変化

自動車の電動化に向けた受注増

お客様の国内回帰の動き

環境への配慮に対する社会的要請 等

### ●当社のニーズ

分散する拠点の集約と生産能力の増強

高効率な生産体制の再構築

廃プラスチック削減等 環境への配慮 等

## <新工場建設のポイント>

- 成形、二次加工、組立、物流までの一貫体制  
⇒高効率な体制による生産能力拡大
  - 老朽化した生産拠点のシフト再編
  - 工場のDX(デジタルトランスフォーメーション)
  - 環境への配慮      ●働き改革、健康経営
- 
- 着工予定 2023年 夏
  - 竣工予定 2024年 夏頃を目途

## ニュースリリース (2022.11.24付)

### 新工場用地の落札に関するお知らせ

ムトー精工株式会社(代表取締役社長 田中 肇、本社 岐阜県各務原市)は、各務原市が進めている工業団地の一般競争入札(2次募集分)に参加し、用地を落札いたしました。

11月24日付で工業用地売買締結書(売買予約)を提出し、契約候補者となりましたので、概要をお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 取得の目的

当社は、プラスチック製品の製造ならびに加工を行っております。今回の用地取得は自動車の電動化に向けた受注増加に対応するべく、生産能力の拡大を目指すものです。成形、二次加工、組立、物流を集約した高効率の工場を建設し、さらなる競争力の向上を目指します。

こうした成形加工技術のさらなる追求により、お客様のニーズに迅速かつ柔軟に対応するとともに、未来に向かって進化し続けるプラスチックを商品位・高品質な部品として社会にお届けすることで、さらなる企業価値向上に努めてまいります。

#### 2. 取得資産(土地)の内容

- (1)所在地 岐阜県各務原市各務西町四丁目・各務山の前町一丁目地内
- (2)用途 工業用地
- (3)敷地面積 22,724.44㎡(\*)
- (4)取得価額 約8億6千万円

\*1次募集分を含む  
 1次募集分(契約締結済) 約3億6千万円  
 2次募集分(売買予約) 約5億円(今回)

#### 3. 取得のスケジュール

売買契約締結 令和4年12月以降(予定)

#### 4. 今後の見通し

当該固定資産の取得による当期の業績に与える影響は軽微であります。今後開示すべき事項が生じた際には、速やかに開示いたします。

#### 5. 問い合わせ先

管理部部長 大竹 昭彦 058-371-1100

以上

### ●日本経済新聞41面 中部経済欄 (2022.11.25付)

**岐阜・各務原に  
新工場用地取得**  
ムトー精工

ムトー精工は24日、プラスチック部品の新工場を造るため岐阜県各務原市の工業団地で用地を落札したと発表した。自動車

車のステアリングやカーナシのプラスチック部品などの受注が増える見込みであり、2023年度までに着手する計画だ。

各務原市土地開発公社が整備した工業団地の約1万2300平方メートルの区画を落札した。同じ団地で約1万平方メートルの土地も取得しており、合わせて約2万2千平方メートルを新工場に充てる。取得額は合わせて約8億6千万円。

工場の投資規模や生産品目は今後詰める。電気自動車(EV)に関わる部品も見越して、車載部品が中心となる見通しだ。プラスチック部品の成形から加工、組み立て、物流までをまとめた拠点に

### ●中部経済新聞 2面 (2022.11.25付)

**各務原の工業用地取得**  
ムトー精工

【岐阜】プラスチック成形事業などを手掛けるムトー精工(本社各務原市)は24日、各務原市が造成を進めている各務山工業団地の工業用地(2次募集分)1万2376平方メートルを取得すると発表した。売買契約締結日は12月以降を予定。取得額は約5億円。

同社は同工業団地1次募集分でも、今回取得した用地と隣接する1万348平方メートルの用地を取得しており、取得総額は8億6千万円。自動車の電動化に向けた受注増加に対応するため、生産能力の拡大を図るほか、成形から物流までを集約した高効率な工場を建設し、競争力を高める。

### ●日刊工業新聞 (2022.11.29付)

**岐阜に樹脂部品新工場**  
ムトー精工  
電動化・国内回帰対応

【岐阜】ムトー精工は自動車向けを中心とする樹脂部品の新工場を岐阜県各務原市の本社跡地に建設する。加工や完成の時期、工場の規模などは今後詰める。用地は約8億6000万円を取得する計画。電動化や生産の国内回帰で市場が活性化

する自動車向けなどの需要に対応する。2023年4月に分譲予定の「各務山工業団地」(仮称)の用地2万2千平方メートルを約8億6000万円、23年以降に取得する。すでに約3億6000万円分を契約済みで、2次募集の約5億円分も売買契約候補に選ばれた。

同社は樹脂部品を金型から一貫生産し、加工も手がける。国内では電子制御ユニット(ECU)ケースや料金自動取付システム(ETC)、センターパネルユニットなどの車載部品を得意とする。

### ●その他 岐阜新聞他 各紙に掲載をしていただきました

今後、新工場建設に向けて準備を進めてまいります。  
新規案件などございましたら、是非ご用命賜りますよう  
お願いいたします。

